

## 令和3年9月 経営協議会（対面・オンライン併用）議事録

I. 日 時 令和3年9月16日（木） 14時00分～15時59分

II 場 所 千葉大学事務局第1会議室

III. 出席者 中山学長、香藤、河田、黒木、島田、銭谷、西堀、萩原、舩橋、  
正宗、宮坂  
中谷、渡邊、藤江、金原、手島、堀、岩崎、小澤、佐藤（之）、  
松原、横手、諏訪各委員

がざー 角倉、山本各監事  
(欠席者：有馬、犬養、岩田、加賀見各委員)

IV. 前回議事録について  
原案のとおり承認された。

### V. 審議事項

#### 1. 国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について

手島理事から、国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

### VI. 協議事項（◎学外委員、○学内委員）

#### 1. 新型コロナウイルスへの対応について

中谷理事から、本学における新型コロナウイルス感染者等の状況及びワクチンの大学拠点接種について報告があった。続いて、小澤副学長から、現在の授業の実施状況及び留学プログラム等について報告があった。続いて、横手副学長から、附属病院における感染者の入院状況及び運営状況等について、資料に基づき報告があった。

主な意見は以下のとおり。

◎ 新型コロナに感染した柏市の妊婦が入院先が見つからないまま自宅で出産し、新生児が亡くなった問題を受け、速やかにMFICU（全6床）のうち4床（妊産婦2床+新生児2床）をコロナ専用転用したという話を聞いて、非常に感動した。このような取組をうまく広報してもらえれば良いのではないか。

◎ 学生の接種率を上げる努力をしてもらいたい。

◎ ワクチンを接種した人に対してインセンティブを与えることも必要なのではないか。

○ ワクチンを打つことのメリットを理解してもらうことが大事ではないか。

皆でワクチンを接種しようという雰囲気醸成することは、社会を守るため、そのような空気を千葉大学の中に醸成できると良いと感じている。

◎ ほとんどの人がワクチンを接種することが、どれだけ必要なのかということが、実は国民に共有されていないのではないかという気がしたため、千葉大学においては、学長名で繰り返し学生・教職員にワクチン接種の必要性を伝えることが大事なのではないかと考えている。

○ 学生等に繰り返しメッセージを出していきたい。

## VII. 報告事項（◎学外委員、○学内委員）

### 1. 学内会議における運営方針の見直しについて

手島理事から、学内会議における運営方針の見直しについて、資料に基づき報告があった。

主な意見は以下のとおり。

◎ 5つの会議で審議すべき内容は変わってくると思うが、どのように使い分けていくのか。

○ 参考資料1のとおり、審議すべき内容を整理している。

◎ 企業では、年に1回ないし年2回程度、中長期的な経営の議論をするということが多いが、経営戦略基幹会議は月に2回開催とある。中長期的な経営方針を議論するのに月に2回も中長期の事項を議論する必要があるのか。

また、資料説明をせずに直ちにディスカッションに入っていくなど、会議自体の効率化も必要だと考える。

○ 経営戦略基幹の開催頻度等については、議題等の状況を見ながら、検討していきたい。

◎ 現場の意見はどのような形で吸い上げていくのか。

○ 学長と各部局の教員の意見交換会を年に1回開催するとともに、部局長と評議員の先生が参加する教育研究評議会において、部局の意見等もあがってくる。

### 2. 次世代研究者挑戦的研究プログラムの採択結果について

学長から、次世代研究者挑戦的研究プログラムの採択結果について、資料に基づき報告があった。

以 上